

## 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

### (公営企業関係)

#### ○登録者情報

瓦田 沙季（かわらだ さき）

所在地 兵庫県

組織名・所属 役職 兵庫県立大学 社会科学研究科 教授

写 真

※写真の掲載は  
任意です。

#### 略歴

2001年 神戸商科大学 助手（商経学部）  
2002年 神戸商科大学 講師（商経学部）  
2004年 兵庫県立大学（前身神戸商科大学）助教授（経営学部）  
2007年 兵庫県立大学 准教授（経営学部・大学院経営学研究科・大学院会計学研究科）  
2012年 兵庫県立大学大学院 教授（会計研究科・経営学研究科）  
2021年 兵庫県立大学大学院 教授（社会科学研究科・経営学研究科）～現在に至る

#### ○主な取組内容・実績

2016～2021 姫路市行財政改革市民会議副会長として「姫路市行財政改革プラン2019」と  
および「姫路市行財政改革プラン2024」と毎年度の実施計画・実績報告の審議・助  
言とを行った。

2018年 宍粟市水道事業経営審議会会长として「安定した水道事業経営の実現に向けた提  
言」の作成・助言・取りまとめに携わった。

2020～2021年 宍粟市水道事業経営審議会会长と専門部会水道ビジョン策定部会会长とし  
て「宍粟市水道ビジョン【令和2年度～令和11年度】」の審議・助言を行った。

2021～2022年 大阪広域水道企業団企業経営・事業等評価委員会豊能・能勢水道事業（仮  
称）料金検討部会専門委員として「豊能・能勢水道事業（仮称）料金検討部会報告書」  
の審議・助言を行った。

2022～2023年 養父市公営企業審議会会长として「養父市上下水道料金のあり方について  
(答申)」の助言・取りまとめに携わった。

2023年 神戸市上下水道事業審議会委員および専門部会委員として水道料金改定案を含む  
「今後の水道事業経営について(答申)」の審議・助言を行った。

2023～2024 年 赤穂市上下水道事業在り方検討委員会委員長として下水道使用料改定案を含む「今後の上下水道事業の在り方について（答申）」の助言・取りまとめに携わった。

2023～2024 年 福崎町上下水道事業審議会会长として「水道料金体系の改定について（答申）」、「工業用水道料金のあり方について（答申）」および「適正な下水道使用料等のあり方について（答申）」の助言・取りまとめに携わった。

2023～2024 年 姫路市下水道事業経営懇話会座長として「下水道使用料改定案」の助言・取りまとめおよび「姫路市下水道事業経営戦略（令和7年度～令和16年度）」の作成についての助言を行った。

2024 年 宍粟市上下水道事業経営審議会会长として「宍粟市下水道事業経営戦略 令和7年度～令和16年度」の作成についての助言を行った。

2024～2025 年 三木市下水道事業経営検討委員会委員長として使用料改定案を含む「三木市下水道事業経営検討委員会提言書」の助言・取りまとめに携わった。

2024～現在 明石市上下水道事業経営審議会会长として水道料金の見直しと新しい経営戦略の作成についての審議・助言を行っている。

## ○その他

2016 年～現在 国際公会計学会理事

2021 年 兵庫県自治研修所「新公会計制度と複式簿記の基礎研修」の講師を務めた。

2022 年 TKC 近畿兵庫会生涯研修「公会計の基本的な考え方と昨今の動向」の講師を務めた。

2023 年 神戸学園都市公開講座「地方公営企業の料金算定－水道料金は高い？それとも低い？」の講師を務めた。

2016 年 「地方公営企業会計基準の変更による影響に関する分析—下水道事業における建設助成金の会計処理について—」『商大論集』第 68 卷第 1 号 共著（福井慎・瓦田沙季）1–34 頁。

2024 年 「水道事業会計における施設更新財源と料金設定の問題－神戸市水道事業会計に関する事例分析（上一）」『商大論集』第 76 卷第 1・2 号 単著 37–58 頁。

□

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業  
アドバイザー取組分野 一覧

氏名: 瓦田沙季

**【公営企業関係】**

下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)		
対象事業	○ 1 水道事業	○ 11 船舶事業
	○ 2 簡易水道事業	○ 12 港湾整備事業
	○ 3 工業用水道事業	○ 13 市場事業
	○ 4 軌道事業	○ 14 と畜場事業
	○ 5 自動車運送事業	○ 15 観光施設事業
	○ 6 鉄道事業	○ 16 宅地造成事業
	○ 7 電気事業	○ 17 駐車場整備事業
	○ 8 ガス事業	○ 18 介護サービス事業
	○ 9 病院事業	○ 19 その他事業( )
	○ 10 下水道事業	○ 20 第三セクター等

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)		
事業共通	○ 1 地方公営企業法の適用	○ 8 事業廃止、民営化・民間譲渡
	○ 2 DXの取組	○ 9 料金改定
	○ 3 GXの取組	○ 10 PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
	○ 4 経営戦略の策定・改定	○ 11 施設の統合・廃止
	○ 5 公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組	○ 12 経営診断・コスト分析
	○ 6 上下水道の広域化	○ 13 維持管理コストの効率化
	○ 7 第三セクター等の経営健全化	○ 14 その他( )
取組分野	水道事業・工業用水道事業	
	○ 1 水道料金関係(滞納整理等)	1 地域医療提供体制の機能分化・連携強化
	○ 2 アセットマネジメント	2 医師等の確保・働き方改革
	○ 3 施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)	3 経営形態の見直し
	○ 4 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	○ 4 経費削減等の病院経営の効率化
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業	
	○ 1 運転手・技術職員の確保対策	5 診療報酬の最適化
	○ 2 運転手の労務管理	○ 6 病院建替の基本構想・建替計画の策定
	○ 3 車両(船舶)整備の低コスト化	○ 7 病院建設費のコスト削減
	電気事業・ガス事業	
各事業分野	○ 1 技術職員の確保対策	○ 1 施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化
	○ 2 原材料調達の低コスト化	○ 2 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)

**【地方公会計の整備・活用関係】**

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
取組分野	1 固定資産台帳の整備・早期更新
	2 財務書類の整備・早期作成
	3 施設別・事業別等の財務書類の作成・活用
	4 公共施設マネジメントへの活用

	5 公会計情報(指標等)を用いた財政分析
	6 その他( )

## 【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1 中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計	
	2 公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化・統合・廃止等)の支援	
	3 全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)	
	4 総合管理計画の予算編成等への活用	
	5 その他( )	

## 【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1 DXの機運醸成	
	2 情報システムの標準化・共通化	
	3 マイナンバーカードの利活用の推進	
	4 行政手続のオンライン化	
	5 データ利活用・EBPM	
	6 BPR・業務改革	
	7 自治体職員のデジタル人材への育成	
	8 外部デジタル人材の確保	
	9 セキュリティ対策	
	10 消防防災DX	
	11 その他( )	

## 【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電	
	2 地域共生・地域裨益型再エネの立地	
	3 公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導	
	4 住宅・建築物の省エネ性能等の向上	
	5 ゼロカーボン・ドライブ	
	6 資源循環の高度化を通じた循環経済への移行	
	7 コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり	
	8 食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立	
	9 その他( )	

## 【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1 公共施設の集約化等	
	2 専門人材の確保	
	3 事務の共同実施	

## 【地方税務行政のDX等】

分取野組	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1 課税事務の効率化	
	2 徴収事務の効率化	

## 【地方創生の取組】

分取野組	下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに○を付してください	
	1 持続可能な生活環境の創生	
	2 地域経済の高付加価値化	
	3 若者・女性から選ばれる地域づくり	
	4 地域への人の流れの創出	